



感染症対策を忘れずに！ 新型コロナウイルス感染症

令和3年3月31日

富山県感染症情報センター
(0766-56-5431 直通)
(0766-56-8142 細菌部)
(0766-56-8143 ウイルス部)

感染症発生動向速報

(令和3年第12週分・3月22日～3月28日)

《インフォメーション》

●新型コロナウイルス感染症

国内の新型コロナウイルス感染者数は、3月28日時点で466,849例となり、9,031例の死亡が確認されています。全国の新規感染者数は、1月中旬以降減少傾向(図;折れ線グラフ)でしたが、2月中旬から減少スピードが鈍化し、3月に入ってから感染者数がやや増加しています。こうした状況下で、1都3県を対象とした緊急事態宣言は3月21日に全面解除されました。また、年度末の人の

往来が増加する時期であることから、4月以降の感染者数の再増加が懸念されています。既に一部地域では症例の再増加が顕著となり、自治体独自の緊急事態宣言を発出するなどの対応をしています。

県内では、今週11例の新規感染者が報告され、3月28日時点の累積感染者数は932例になりました(図;棒グラフ)。また、新たに6症例において、従来株に比べて感染性が高まるとされる変異株(N501Y)を検出し、県内の変異株累積症例数は8症例となりました。衛生研究所では引き続き新規感染者に対して変異株に対する検査を実施します。

緊急事態宣言が解除されたことに加え、長期の自粛疲れから気が緩みやすくなりがちです。さらに、新年度が始まり行事の多い時期となります。マスクの着用、手洗い、ソーシャルディスタンス、3密や飲食を伴う会合を控える等、基本的な感染症防止対策の徹底を今一度心がけましょう。発熱等の症状があり医療機関を受診する際には、電話相談のうえ、かかりつけ医等の指示に従ってください。相談する医療機関に迷う場合は、受診・相談センター(厚生センター、保健所等)にご連絡ください。

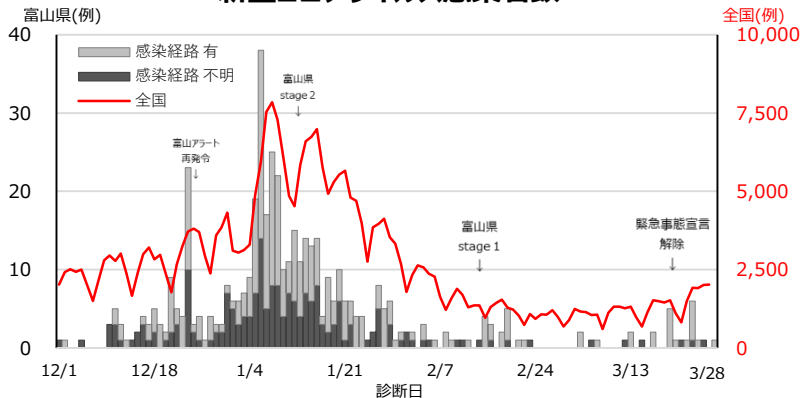
《全数報告の感染症》

- 新型インフルエンザ等感染症 新型コロナウイルス感染症 11件
- 二類感染症 結核 3件 (①第9週診断分:60歳代、男性 ②70歳代、男性 ③80歳代、男性)
- 五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1件 (80歳代、男性)
- 後天性免疫不全症候群 1件 (第9週診断分:50歳代、男性、AIDS)
- 梅毒 1件 (30歳代、男性、早期顕症梅毒I期)
- 破傷風 1件 (70歳代、男性)

《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週(増減)	先週
1位	RSウイルス感染症	1.90(↑)	0.90
2位	感染性胃腸炎	1.76(↓)	2.62
3位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.62(↓)	1.90
4位	咽頭結膜熱	0.48(↑)	0.31
5位	突発性発しん	0.45(↓)	0.48
6位	マイコプラズマ肺炎	0.20(↑)	0.00

新型コロナウイルス感染者数



○感染症発生動向調査報告状況（令和3年第12週 令和3年3月22日～令和3年3月28日）

分類	疾患	今週報告分（第12週）							累積報告数（令和3年第1週（1月4日）～）						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他※1	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他※1	計
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症		2	6	2	1		11	20	51	67	21	187	6	352
二類感染症	結核			1		1		2	3	2	5	3	10		23
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症										1				1
四類感染症	E型肝炎												1		1
	レジオネラ症										2		1		3
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症			1				1			1	1			2
	急性脳炎										1				1
	後天性免疫不全症候群												1		1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症										1				1
	侵襲性肺炎球菌感染症								1		1		4		6
	水痘（入院例）												1		1
	梅毒					1		1		1	1		6		8
	破傷風			1				1			1				1
定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ										5				5
	RSウイルス感染症	1 0.25	1 0.33			53 5.30		55 1.90	1	1	2		110		114
	咽頭結膜熱	1 0.25	3 1.00	4 0.50		6 0.60		14 0.48	17	17	61	1	33		129
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3 0.75	1 0.33	32 4.00	5 1.25	6 0.60		47 1.62	20	17	286	53	88		464
	感染性胃腸炎	15 3.75	6 2.00	5 0.63	5 1.25	20 2.00		51 1.76	208	108	164	34	203		717
	水痘			2 0.25		2 0.20		4 0.14	1	3	10	2	14		30
	手足口病	1 0.25						1 0.03	1		4	1	1		7
	伝染性紅斑										4		4		8
	突発性発しん	1 0.25	2 0.67	2 0.25	3 0.75	5 0.50		13 0.45	14	12	39	19	40		124
	ヘルパンギーナ	1 0.25						1 0.03	13						13
	流行性耳下腺炎								2	1	3		2		8
	流行性角結膜炎									1					1
	細菌性髄膜炎												1		1
	無菌性髄膜炎												1		1
	マイコプラズマ肺炎			1 1.00				1 0.20		1	5				6
	インフルエンザによる入院患者（※2）											6			6

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。 ※1 その他は居住地非公表分です。 ※2 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和2年第36週(8月31日)～の集計です。

インフルエンザ定点における患者診断状況

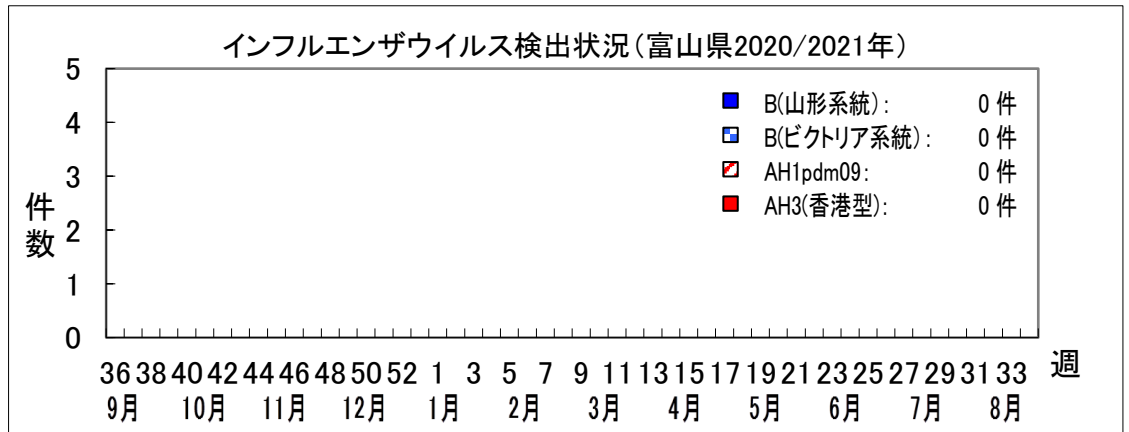
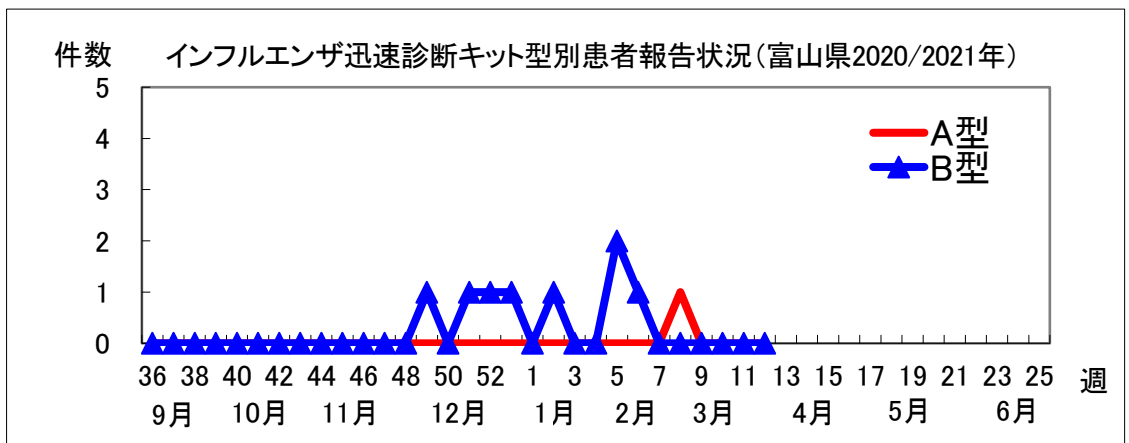
このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。

第12週(3/22~3/28)：富山県 0.00人/定点

(単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 ^{※2}	合計
		A型	B型		
新川	0 / 7	0	0	0	0
中部	0 / 5	0	0	0	0
高岡	0 / 13	0	0	0	0
砺波	0 / 7	0	0	0	0
富山市	0 / 16	0	0	0	0
富山県	0 / 48 ^{※1}	0	0	0	0
富山県累計(2020年36週~)		1	8	1	10

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が0か所あったことを示します。
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。



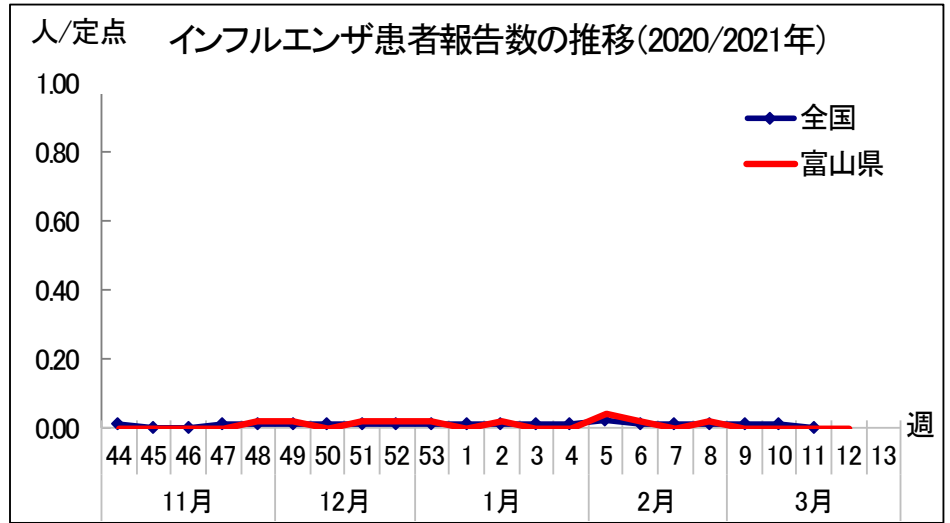


● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第12週 (3/22~3/28) : 富山県 0.00 人/定点

新川 HC (0.00)、中部 HC (0.00)、高岡 HC (0.00)、砺波 HC (0.00)、富山市 HC (0.00)

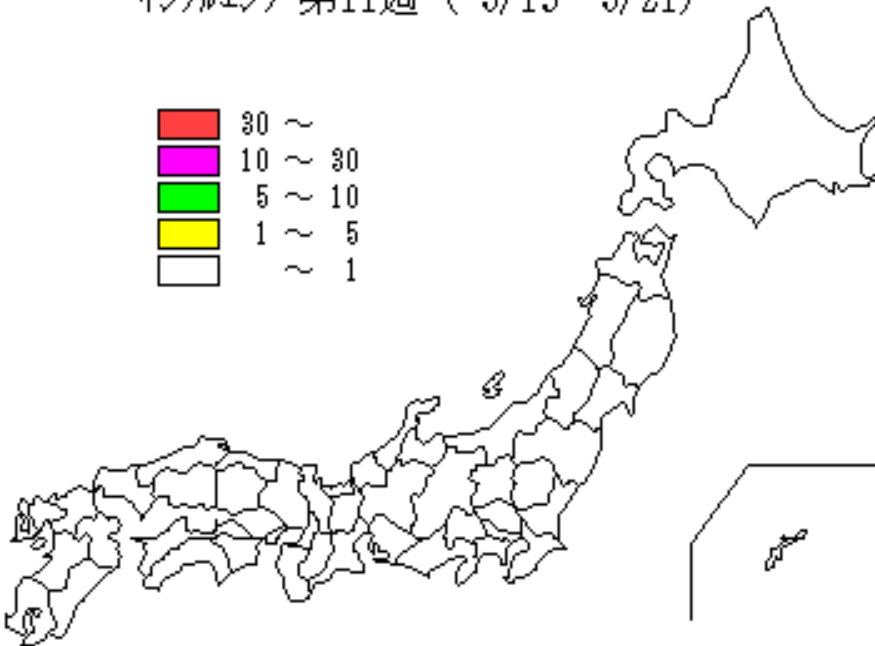
全国・富山県共にインフルエンザ患者報告数は少ない状態です。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第11週 (3/15~3/21)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 0.00 人です。

インフルエンザ第11週 (3/15- 3/21)



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	0.01	滋賀県	0.02
青森県	0.00	京都府	0.00
岩手県	0.02	大阪府	0.00
宮城県	0.02	兵庫県	0.02
秋田県	0.00	奈良県	0.02
山形県	0.00	和歌山県	0.00
福島県	0.00	鳥取県	0.00
茨城県	0.00	島根県	0.05
栃木県	0.01	岡山県	0.01
群馬県	0.00	広島県	0.01
埼玉県	0.00	山口県	0.00
千葉県	0.00	徳島県	0.00
東京都	0.00	香川県	0.00
神奈川県	0.00	愛媛県	0.00
新潟県	0.00	高知県	0.00
富山県	0.00	福岡県	0.00
石川県	0.00	佐賀県	0.00
福井県	0.00	長崎県	0.01
山梨県	0.00	熊本県	0.00
長野県	0.01	大分県	0.00
岐阜県	0.01	宮崎県	0.00
静岡県	0.00	鹿児島県	0.00
愛知県	0.01	沖縄県	0.00
三重県	0.03	全国	0.00

今週をもちまして、今シーズンのインフルエンザ情報の報告を終了致します。